第 2 章

GCC 諸国における銀行ミクロデータの蓄積と経済実証分析の現状

齋藤　純

要約；

本稿では、まず GCC 諸国銀行業に焦点を絞って先行研究とそこで使用されたミクロデータを改めて整理する。そして GCC 諸国銀行業を分析していくに当たって一次データに当たる重要性を考え、筆者が現時点で入手できうる銀行ミクロデータの収集を行った。この作業を行うことによって、同じ GCC 諸国でもオマーン・バハレーン・クウェートなど上場銀行の年次報告書の収集が比較的可能なのに対して、アブダビやカタールなどでは財務データの入手が困難などミクロデータの入手可能性に大きな差があることが分かった。

キーワード；

GCC　銀行　ミクロデータ

第1節　はじめに

近年の原油価格の高騰による多額のオイルマネーの流入は、GCC 諸国での数多くの大型投資プロジェクトの立ち上げを惹起したとともに、資金仲介機関であるGCC諸国銀行にも大幅な業績の増進をもたらした。しかしGCC諸国が安定的な経済成長を遂げていくためには、関連する金融機関が投資プロジェクトに対して適切なモニタリングを行っていくことが望ましい。　多くのGCC 諸国で外資系銀行の導入を図り、イスラーム銀行の育成を行っている。銀行間における競争環境の整備は、金融技術の向上を促し、それぞれの投資先に応じた資金供給手段を対応させていくであろう。そのためにもGCC諸国金融機関に適した経営環境とはなにか、外資系金融機関・政府系金融機関などと競合あるいは協力していくためにどのような戦術が必要であるかを明らかにする必要があるだろう。

しかし、湾岸地域に流入する多額のオイルマネーを仲介し当該地域経済への多大な影響力を持つGCC金融機関の経営実態について、依然として未解明な部分が大きい。湾岸周辺地域だけでなくより広範な地域の投資家から投資資金を引き込むためにも、情報開示の義務付けを始めとする金融法制度の整備、インフォーマルな金融部門による金融仲介の解消など、長期的に見れば解決していくべき課題は多い。

本稿ではGCC諸国銀行業に焦点を当て、大手金融機関の財務データの情報の開示度を調査することを第一課題としている。次節において、GCC 諸国を中心に銀行ミクロデータを利用した先行研究のデータの利用状況と、分析から得られたインプリケーションをまとめ、筆者が収集したGCC諸国の銀行ミクロデータの特徴と入手状況を整理する。最後に、銀行ミクロデータ収集によって得られた成果と今後の課題をまとめる。

第2節　銀行部門の実証分析の現状とミクロデータの整備

本節では、中東・北アフリカ地域を対象として行われている銀行業に関する先行研究をまとめ、それぞれで利用されているミクロデータの特徴と、そのデータを利用することで導かれたインプリケーションを簡単にではあるが整理したい。また、GCC 各国で収集した銀行ミクロデータの特性と利用可能性を考察する。

１．中東・北アフリカ地域全域

GCC 諸国を含む中東・北アフリカ地域における銀行業の分析は、近年ようやく行われるようになってきた。しかし、当該地域における銀行のミクロデータへのアクセスが困難であるため、多くの研究では集計されたデータベースを用いることが多い。代表的な銀行の財務データベースとして Bureau van Dijk Electronic Publishing の *Bankscope* を挙げる。　*Bankscope* は上場している銀行の年次報告書を一次資料として、多期間に渡り財務データ・株主データを収集しており、各銀行多国間で比較できるよう財務項目の統一がなされているため、クロスボーダーでの比較を行う際には極めて有用なデータベースである。

Bankscope を用いて、中東・北アフリカ地域の金融機関の所有構造に注目し、それらが経営パフォーマンスに与えた影響を分析したものに Kobeissi（2004）と Molyneux and Iqbal（2005）がある。利用データにより各銀行の属性を識別できるため、民間地場銀行・外資系銀行・上場銀行・政府系銀行との経営パフォーマンスの比較が容易である。これらの分析により地域横断的ではあるが、中東・北アフリカ地域においては、民間銀行の中でも特に外資系銀行のパフォーマンスが高く、続いて上場している銀行と MENA 地域からの外資系銀行はパフォーマンスが高く、政府系銀行は最もパフォーマンスが

低かったことが実証されている。また、イスラーム銀行は一般的商業銀行と比較して効率的な経営を行なっていることが分かった。さらに、ヨルダン・エジプト・サウジアラビア・バハレーンの銀行の経営効率性を計測している分析としてAl-Jarrah and Molyneux（2005）があり、財務項目をある程度集計することにより、バハレーンが最も効率的な経営を行っているのに対して、ヨルダンの経営効率性が最も低いことなどの地域間での比較が可能である。

他にも、バハレーン・エジプト・ヨルダン・クウェート・カタル・スーダン・チュニジア・トルコ・UAE のイスラミック銀行の経営指標の比較を行うためにArab Banking:Top100（未入手）やThe Performance of Islamic Banks（未入手）などの集計されたデータを用いた Moore[1990]がある。さらに、Institute of Banking Studies 発行の GCC 諸国の 52 銀行の財務レポート（未入手）から経営効率性を計測し、バハレーンとサウジアラビアの銀行が他のGCC 銀行と比較して経営効率的であること、資産規模が大きく自己資本比率が大きい銀行ほど経営効率性が高いことを示したLimam[2001]がある。

長期間にわたる経営状態の比較は出来ないが、アラブ地域全体の主要な金融機関について基礎的な財務データを掲載している資料として Major Financial Institutions of the Arab Worldがある。本格的な計量分析には向かないがこの地域の金融機関の概観を行うには適している。

【資料名】Major Financial Institutions of the Arab World 2001

【入手先】Graham & Whiteside

【収集対象】アラブ地域の金融機関（地場、外資系、銀行、投資会社、保険会社）

【データの項目】

- 基礎情報、設立年、活動内容、従業員数
- 基礎的な財務データ（2 年分）

【資料入手状況】コピーを入手済み

また、近年急速な成長が見られるイスラーム金融機関については比較的ミクロデータの整備が進められており、イスラーム金融機関一般評議会（General Council for Islamic Banks and Financial Institutions, GCIBFI）が発行しているIslamic Finance Directoryはイスラーム金融機関の特徴であるイスラーム金融商品の財務項目が掲載されている有用な資料である。

【資料名】Islamic Finance Directory 2006

【入手先】General Council for Islamic Banks And Financial Institutions

【収集対象】GCIBAFI に登録している世界各国のイスラーム金融機関(GCC 諸国のみ抜粋)

- バハレーン (ABC Islamic Bank ,Al Amin Bank E.C. ,Al Baraka lslamic Bank ,Al Khaleej Finance and lnvestment ,Al Salam Bank ,Arcapita ,Bahrain lslamic Bank ,Future Bank ,Gulf Finance House(B,S.C)E.C. ,Investors Bank ,Itmaar Bank ,Khaleej Commercial Bank ,Kuwait Finance House (Bahrain) B.S.C ,Shamil Bank of Bahrain B.S,C.)
- クウェート(A'Ayan Leasing & Investment Co. ,Al Madar Finance & lnvestment ,Al Ritaj Investment ,Aref Investment Group ,First Investment ,Gulf Investment House ,International Investment Group ,Investment Dar ,Kuwait Finance House ,Osoul Leasing & Finance ,The International Investor ,The International Leasing & Investment Company ,The Securities House)
- カタール (First Finance ,Internasional Islamic Bank ,Qatar Islamic Bank)
- サウジアラビア (Al Rajhi Banking and Investment Corp. ,Al

Tawfeek Co. For Investment Funds Limited ,Bank Albilad ,Bank Al-Jazira ,Rusd Investment Bank)

- アラブ首長国連邦（Abu Dhabi Islamic Bank ,Amlak Finance PJSC ,Dubai Ismlamic Bank ,HSBC Amanah ,Sharjah Islamic Bank)

【データの項目】

- 基礎情報、設立年、活動内容、支店数、従業員数
- Financial Highlightment (2003－2005 年、ある程度集計)
- Mode of Finance（一部、イスラーム金融商品別のデータも収録)

【資料入手状況】発行物を入手済み

しかし、複数の地域を対象に銀行財務データを収集、その経営状態を比較するためには集計が必要になる。したがってイスラーム金融商品や先端的な金融商品の項目など、基準の統一が困難なものに関しては地域間の比較対象から除外せざるを得ない。中東・北アフリカ地域の銀行業の特殊性を炙り出すためには今後、より詳細な財務データを用いた分析が必要である。

２．サウジアラビア

サウジアラビアの銀行業の分析は、(表１）で示したように上場銀行の年次報告書の入手が困難であるため、個別銀行の詳細な財務データからデータセットを構築することは困難である。したがって International Monetary Fund[2006]のようにサウジアラビア通貨庁 (SAMA)から入手できる 10 商業銀行の自己資本・預金・総資産・支店数データを利用することによって、地場商業銀行が集中的な市場支配を行っており、それらの多くは政府所有であるというサウジアラビア銀行業の特徴を描き出している。

（表1）サウジアラビア商業銀行の年次報告書の入手状況

		2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
上場	Saudi American Bank（SAMBA）			○	○	○	○	○	(○)
	Al Rajhi Banking and Investment Corp.							○	
	Saudi British Bank（SABB）					○	○	○	(○)
	Arab National Bank	○	○	○	○	○	○	○	(○)
	Al Bank Al Saudi Al Fransi		○	○	○	○	○	○	○
	Al-Jazeera bank	○	○	○	○	○	○	○	
	Bank Al Bilad						○	○	(○)
非上場	National Commercial Bank							(○)	(○)

（注）○＝電子ファイル、()＝四半期データか月次データ

サウジアラビア通貨庁の資料からは商業銀行の財務データを発見することは出来なかったが、四半期と月次のレベルで支店数、ATM 店舗数のデータを入手することができた。ただし、通貨庁の WEB サイトからは 2007 年の最新版データのみが閲覧可能である。

【資料名】Quarterly Statistical Bulletin

【入手先】Saudi Arabia Monetary Agency

【収集対象】

- 地場、外資系銀行
- 2007 年
- 年次データ（一部四半期データ）

【データの項目】支店数、ATM 店舗数、

【資料入手状況】電子ファイル、コピーにて入手済み

【資料名】Monthly Statistical Bulletin

【入手先】Saudi Arabia Monetary Agency

【収集対象】

- 地場、外資系銀行
- 2007 年
- 年次データ（一部月次データ）

【データの項目】支店数、ATM 店舗数、

【資料入手状況】電子ファイル、コピーにて入手済み

サウジアラビア証券取引所に上場している銀行の株式のデータについては、年次から日次まで利用可能である。ただし日次と週次データに関しては随時更新され過去のデータを閲覧できなくなるので注意が必要である。

【資料名】Annual Report

【入手先】Saudi Stock Exchange(Tadawul)

【収集対象】

・地場、外資系銀行

- 2002-2007 年
- 年次データ

【データの項目】株式データ

【資料入手状況】電子ファイルにて入手済み

【資料名】Tadawul Magazine

【入手先】Saudi Stock Exchange(Tadawul)

【収集対象】

- 地場、外資系銀行
- 2002 年第 1 四半期-2007 年大 4 四半期
- 四半期データ

【データの項目】株式データ

【資料入手状況】未入手

【資料名】Monthly Report

【入手先】Saudi Arabia Stock Exchange(Tadawul)

【収集対象】

- 地場、外資系銀行
- 2006 年 1 月-2008 年 1 月
- 月次データ

【データの項目】株式データ

【資料入手状況】電子ファイルにて入手済み

【資料名】Weekly Report

【入手先】Saudi Arabia Stock Exchange(Tadawul)

【収集対象】

- 地場、外資系銀行
- 随時更新
- 週次データ

【データの項目】株式データ

【資料入手状況】未入手

【資料名】Detailed Daily Report

【入手先】Saudi Arabia Stock Exchange(Tadawul)

【収集対象】

- 地場、外資系銀行
- 随時更新
- 日次データ

【データの項目】株式データ

【資料入手状況】未入手

３．クウェート

クウェートの銀行については、Saad and Moussawi （2006）があり、クウェート中央銀行の７商業銀行の財務データを利用して、商業銀行について改革開始後、生産性が改善されていることと効率性指標と金融的パフォーマンスに有意な相関があることを示している。クウェート銀行市場に存在する経営非効率性は、高度に保護された銀行市場と中央集権的な監視システムが原因であるとしている。中央銀行から商業銀行の財務データを入手しようとしたが、WEB サイトからは発見できなかった。

代替案としてクウェート証券取引所の Yearly Financial Data から上場している銀行に関して財務データと株式データを入手可能である。

【資料名】Yearly Financial Data

【入手先】Kuwait Stock Exchange

【収集対象】

- 上場企業
- 年次データ
- 2005－2006 年のデータ収録

【データの項目】

・　貸借対照表、損益計算書、株式データ

【資料入手状況】コピー

しかしクウェート商業銀行の財務データについては、各銀行の年次報告書（表２）の入手は比較的容易であるため、直接アクセスすることをお奨めしたい。

(表2)クウェート商業銀行の年次報告書の入手状況

		-1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
上場	NATIONAL BANK OF KUWAIT			○	○	○	○	○	○
	GULF BANK OF KUWAIT		○	○	○	○	○	○	○
	COMMERCIAL BANK OF KUWAIT								○
	AL-AHLI BANK OF KUWAIT							○	○
	BANK OF KUWAIT AND THE MIDDLE EAST						○		
	KUWAIT INTERNATIONAL BANK			○	○	○	○	○	○
	BURGAN BANK				○	○	○	○	○
	KUWAIT FINANCE HOUSE	1978-	○	○	○	○	○	○	○
	BOUBYAN BANK K.S.C							○	○
非上場	GULF INVESTMENT CORPORATION			○	○	○	○	○	○

(注)○＝電子ファイル

４．アラブ首長国連邦

アラブ首長国連邦の地場商業銀行と外資系銀行を対象に、銀行の費用効率性とリスクとの関係を分析した Rao（2005）がある。アラブ首長国連邦の銀行には10－25%の非効率性が存在し、地場銀行は外資系銀行に比べてかなり費用効率的であることが指摘されている。利用データについては明確には指摘されていないが、より詳細なデータを使用している点と在クウェートの外資系銀行を比較対象として点から、既存のデータベースを利用しているとは考えにくい。証券取引所があるアブダビ（表３）とドバイ（表４）から上場銀行については年次報告書の収集をすることができた。

(表3)アブダビ商業銀行の年次報告書の入手状況

		2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
上場	Abu Dhabi Commercial Bank	○	○	○	○	○	○	○	(○)
	Abu Dhabi Islamic Bank					○	○	○	○
	Bank of Sharjah					○	○	○	
	Sharjah Islamic Bank					○	○	○	
	United Arab Bank							○	(○)
	Union National					○	○	○	(○)

(注)○＝電子ファイル、()＝四半期データか月次データ

(表4)ドバイ商業銀行の年次報告書の入手状況

		2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
上場	Arab Emirates Investment Bank								(○)
	Commercial Bank of Dubai			○	○	○	○	○	
	Dubai Islamic Bank			○	○	○	○	○	(○)
	Emirates Islamic Bank						○	○	(○)
	Emirates NBD								(○)
	Mashreqbank	○	○	○	○	○	○	○	
	Tamweel PJSC					○	○	○	
	Emirates Bank International	○	○	○	○	○	○	○	(○)

(注)○＝電子ファイル、()＝四半期データか月次データ

株式データについてもアブダビとドバイの証券取引所の資料にアクセス可能であり、それぞれ年次データから日次データまで入手できた。アブダビ証券取引所においては年次報告書が１年分のみが利用できる。

【資料名】Annual Report

【入手先】Abu Dhabi Securities Market

【収集対象】

- 上場銀行
- 2006 年
- 年次データ

【データの項目】

- 株式データ

【資料入手状況】電子ファイル

【資料名】Monthly Report

【入手先】Abu Dhabi Securities Market

【収集対象】

- 上場銀行
- 2007 年 11 月－12 月
- 月次データ

【データの項目】

- 株式データ

【資料入手状況】確認済み。未入手。

【資料名】Weekly Report

【入手先】Abu Dhabi Securities Market

【収集対象】

- 上場銀行
- 2007 年 11 月 29 日－2008 年 1 月 9 日
- 週次データ

【データの項目】

- 株式データ

【資料入手状況】確認済み。未入手。

【資料名】Daily Trading Report

【入手先】Abu Dhabi Securities Market

【収集対象】

- 上場銀行
- 2007 年 9 月 15 日－2008 年 2 月 3 日
- 日次データ

【データの項目】

- 株式データ

【資料入手状況】確認済み。未入手。

ドバイ証券取引所については 2002 年からの年次報告書を入手することが出来る。アブダビ証券取引所に比べて最新データの更新速度が速い。

【資料名】Annual Bulletin
【入手先】Dubai Financial Market
【収集対象】
- 上場銀行
- 2002 年－2006 年
- 年次データ

【データの項目】
- 株式データ

【資料入手状況】電子ファイル

【資料名】Quarterly Bulletin
【入手先】Dubai Financial Market
【収集対象】
- 上場銀行
- 2005 年第 1 四半期―2007 年第 3 四半期
- 四半期データ

【データの項目】
- 株式データ

【資料入手状況】電子ファイル

【資料名】Monthly Bulletin
【入手先】Dubai Financial Market
【収集対象】

・　上場銀行
・　2005年1月－2008年1月
・　月次データ
【データの項目】
・　株式データ
【資料入手状況】電子ファイル

【資料名】Weekly Bulletin
【入手先】Dubai Financial Market
【収集対象】
・　上場銀行
・　随時更新
・　週次データ
【データの項目】
・　株式データ
【資料入手状況】電子ファイル

【資料名】Daily Bulletin
【入手先】Dubai Financial Market
【収集対象】
・　上場銀行
・　随時更新
・　日次データ
【データの項目】
・　株式データ
【資料入手状況】電子ファイル。一部入手済み。

さらにドバイ証券取引所では、未入手であるが一部企業の経営パフォーマンスと経営状態を記載した Annual Guide があるが、2001 年以降発刊されていない。

【資料名】Annual Guide
【入手先】Dubai Financial Market
【収集対象】
- 上場企業
- 2001 年

【データの項目】
- 上位企業のパフォーマンスと経営活動

【資料入手状況】刊行物。未入手。

５．バハレーン

バハレーン銀行業に関するミクロデータを用いた分析は、筆者の知るところ極めて限られており、先に挙げた Al-Jarrah and Molyneux（2005）のみであろう。バハレーンは中東におけるイスラーム金融センターであり、外資系銀行の進出も活発である。中東地域おける多様な金融機関同士の競争環境の整備、法制度の確立を図る上でバハレーン銀行業のより詳細な分析が必要であると考える。

筆者は中央銀行から入手したバハレーン金融機関のリストを元に年次報告書の収集を行った。以下の（表５）に示した。上場銀行については比較的入手が容易であるが、非上場銀行については今後も収拾を進めていきたい。

（表5）バハレーン商業銀行の年次報告書の入手状況

		1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
上場	Ahli United Bank B.S.C.			○	○	○	○	○	○	○	
	Arab Banking Corporation (B.S.C.)								○	○●	
	Bahrain Middle East Bank B.S.C.				○	○	○	○	○	○	○
	Bahraini Saudi Bank B.S.C.						△	△	△	○	
	BBK				○	○	○	○	○	○	
	Investcorp Bank E.C.		○	○	○	○	○	○	○	○●	
	Ithmaar Bank B.S.C (c)								○	○	
	National Bank of Bahrain BSC					○	○	○	○	○	
	TAIB Bank B.S.C. (c)							○	○	○	
	United Gulf Bank (B.S.C) E.C.				○	○	○	○	○	○	
	Al Baraka Banking Group B.S.C. (c)							○	○	○	
	Bahrain Islamic Bank B.S.C.						○	○	○	○●	
	Gulf Finance House (B.S.C) E.C.						○	○	○	○	
	Shamil Bank of Bahrain B.S.C.				○	○	○	○	○	○●	
非上場	Addax Bank B.S.C (c)							○	○	○	
	Alubaf Arab International Bank (Bahrain) B.S.C. (c)										△
	Arab Financial Services Company B.S.C. (c)						○	○	○	○	
	Bahrain Development Bank B.S.C.									○	
	Bank Muscat International B.S.C. (c)								○	○	
	Future Bank B.S.C. (c)									○	
	Gulf International Bank B.S.C.	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	Gulf Investment Corporation									○	
	Securities & Investment Company B.S.C (c)					○	○	○	○	○	○
	ABC Islamic Bank (E.C.)									●	

（注）○＝電子ファイル、△＝紙媒体、●＝現物

上場企業の財務データや所有構造データについては、バハレーン証券取引所発行の Investor’s Guide が詳しい。個別企業の年次報告書からある程度集計はされているが、イスラーム金融機関のイスラーム商品の項目が設けられている。Financial Highlights は Investor’s Guide をさらに集計し、比較しやすいように整理した資料である。

【資料名】Investor’s Guide 2007
【入手先】Bahrain Stock Exchange
【収集対象】
- 上場企業（商業銀行 6 行、投資会社 14 社、保険会社 5 社、サービス業 8 社、工業 2 社、ホテル&観光 5 社、倒産企業 2 社、外資系企業 7 社）
- 2002-2006 年の年次データ収録

【データの項目】
- 基礎情報（人事、従業員数、支店数、活動内容、取締役会）
- 所有構造（バハレーン人、GCC、その他）
- 財務データ

【資料入手状況】電子ファイル、発行物、CD-ROM にて入手済み

【資料名】Financial Highlights
【入手先】Bahrain Stock Exchange
【収集対象】
- 上場企業
- 2004-2006 年

【データの項目】
- 基礎情報（設立年、上場年）
- 資本構造、収益率、株式の年次データ

【資料入手状況】電子ファイル、コピー

株式データについては、年次から日次まで相対的に長期のデータが利用できる。

【資料名】Annual Trading Bulletin
【入手先】Bahrain Stock Exchange
【収集対象】
・ 上場企業
・ 年次データ
・ 2002,2003,2004,2005,2006 年
【データの項目】
・株式の取引額、時価総額、取引回数、最高値、最安値、終値、取引日数、比率データ、ミューチュアル・ファンド、ブローカー、社債・スクーク
【資料入手状況】電子ファイル、コピー

【資料名】Quarterly Trading Bulletin
【入手先】Bahrain Stock Exchange
【収集対象】
・ 上場企業
・ 四半期データ
・ 2003 年第 1 四半期－2007 年第 3 四半期
【データの項目】
・株式の取引額、時価総額、取引回数、最高値、最安値、終値、取引日数、比率データ、ミューチュアル・ファンド、ブローカー、社債・スクーク
【資料入手状況】電子ファイル、コピー

【資料名】Monthly Trading Bulletin
【入手先】Bahrain Stock Exchange
【収集対象】
・上場企業
・月次データ
・2003 年 2 月－2007 年 12 月
【データの項目】
・株式の取引額、時価総額、取引回数、最高値、最安値、終値、取引日数、比率データ
【資料入手状況】電子ファイル、コピー

【資料名】Daily Trading Report
【入手先】Bahrain Stock Exchange
【収集対象】
・上場企業
・日次データ
【データの項目】
・株価の終値、取引額、取引回数
【資料入手状況】電子ファイル、コピー

６．オマーン

オマーンの銀行業を単独で扱った先行研究はいまのところ発見できていない。商業銀行の年次報告書（表６）の収集を行ってみたところ、上場銀行に関しては収集率は高いものの、もともと銀行数が少なく一国での計量分析は困難であろう。

(表6)オマーン商業銀行の年次報告書の入手状況

		2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
上場	AHLI BANK		●	●	●	●	●	●	
	BANK DHOFAR			○	○	○	○	○	○
	BANK MUSCAT		△	△	○	○	○	○	
	NATIONAL BANK OF OMAN	○	○	○	○	○	○	○	
非上場	OMAN INTERNATIONAL BANK								○

(注)○＝電子媒体、△＝紙媒体、●＝Muscat証券取引所のFinancial Reports

株式のデータはマスカット証券取引所の WEB サイトからアクセスできる。

【資料名】Yearly Bulletin

【入手先】Muscat Security Market

【収集対象】

・上場企業

・年次データ

・2006, 2007 年

【データの項目】

・株式データ

【資料入手状況】電子ファイル、コピー

【資料名】Annual Statistical Bulletin

【入手先】Muscat Security Market

【収集対象】

- 上場企業
- 2003, 2004, 2005, 2006 年

【データの項目】

・ 株式データ（年次、月次）

【資料入手状況】電子ファイル

【資料名】Monthly Bulletin

【入手先】Muscat Security Market

【収集対象】

・ 上場企業

・ 2004 年 6 月－2007 年 12 月

【データの項目】

・ 株式取引データ（月次）

【資料入手状況】未入手

【資料名】Weekly Price Bulletin

【入手先】Muscat Security Market

【収集対象】

・ 上場企業

・ 2008 年 1 月 24 日

【データの項目】

・ 株価データ（週次）

【資料入手状況】電子ファイル

【資料名】BODS’ Weekly Trades

【入手先】Muscat Security Market

【収集対象】

・ 上場企業

・ 2007 年 12 月 30 日－2008 年 1 月 24 日

【データの項目】

・ 株式取引データ（週次）

【資料入手状況】電子ファイル

【資料名】Boards of Director’s Trades
【入手先】Muscat Security Market
【収集対象】
・　上場企業
・ 2007 年 10 月 3 日－2008 年 1 月 28 日
【データの項目】
・ 株式取引データ（日次）
【資料入手状況】未入手

また、中央銀行から外資系銀行・特殊銀行を含む、商業銀行の月次の支店数のデータを得ることが出来る。

【資料名】Quarterly Statistical Bulletin
【入手先】Central Bank of Oman
【収集対象】
・　商業銀行（地場銀行 6 行、外資系銀行 9 行、特殊銀行 3 行）
・ 2004 年第 1 四半期－2007 年第 3 四半期
【データの項目】
・ 支店数
【資料入手状況】電子ファイル

７．カタール

カタールについてもオマーンと同様に、カタール銀行業を対象に分析した先行研究は見つかっていない。個別銀行の年次報告書の収集は芳しく（表７）ないが、ドーハ証券取引所発行のデータで部分的に補足することが出来る。しかし、非上場の商業銀行については依然として情報不足であり、今後も収集を続ける必要がある。

(表7)カタール商業銀行の年次報告書の入手状況

		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
上場銀行	Bank			○	○(●)	○(●)	○(●)	(●)
	Doha Bank				(●)	(●)	○(●)	(●)
	Commercial Bank of Qatar	○	○	○	○(●)	○(●)	○(●)	(●)
	Qatar Islamic Bank				(●)	(●)	(●)	(●)
	Qatar International Islamic Bank				○(●)	(●)	(●)	(●)
	Al Ahli Bank			○	○(●)	○(●)	○(●)	(●)
	Masraf Al Rayan						(●)	(●)
	Al Khalij Commercial Bank							(●)
	First Finance						(●)	(●)

(注)○＝電子媒体、●＝Doha証券取引所のFinancial Statement、()は四半期

商業銀行の総資産額の推移については、中央銀行の年次報告書を参照することが出来る。オマーン銀行業全体の規模の増減を観察するために利用できるかもしれない。

【資料名】Annual Report

【入手先】Central Bank of Qatar

【収集対象】

・　上場企業

・ 2003,2004,2005,2006,2007 年
・ 年次データ
【データの項目】総資産額、設立年
【資料入手状況】電子ファイル、コピーにて入手済み

株式のデータについては、ドーハ証券取引所の週次のデータが利用できた。随時更新されることが予想されるため、定期的に収集を継続する必要がある。

【資料名】Main Financial Indicator
【入手先】Doha Stock Market
【収集対象】
・ 上場企業
・ 2005 年 3 月－2008 年 1 月
・ 週次データ
【データの項目】株式データ
【資料入手状況】電子ファイル、コピー

第 3 節 おわりに

先進国・他の新興市場国地域と比較して、中東・北アフリカ地域の銀行業に関する実証分析は遅れを取っている。市販のデータベースや国際機関が収集した二次ミクロデータを利用した分析が、近年ようやく行われるようになりつつある。GCC 諸国のみならず中東・北アフリカ地域での金融機関のサンプル数の少なさも相まって、それらの実証分析の多くは集計したデータによる比較分析に留まる。データの集計の際に失われてしまう情報の中にこそ、当該地域の銀行業の特殊性があるのではないだろうか。

本稿では、まず GCC 諸国銀行業に焦点を絞って先行研究とそこで使用され

たミクロデータを改めて整理した。そして今後 GCC 諸国銀行業を分析していくに当たって一次データに当たる重要性を考え、筆者が現時点で入手できうる銀行ミクロデータの収集を行った。この作業を行うことによって、同じ GCC 諸国でもミクロデータ収集率が異なり、現在収集が足りていない地域・部門を明らかにすることができた。

オマーン・バハレーン・クウェートなど上場銀行の年次報告書の収集が比較的可能だったのに対して、アブダビやカタールなどでは財務データの入手すら困難である。また、複層的な GCC 銀行市場を理解する上では、非上場の銀行や外資系銀行支店のミクロデータの収集が必要であり、今後も継続して収集作業を進めていかなければならない。

参考文献

Al-Jarrah, Idries and Philip Molyneux 2005. "Efficiency in Arabian Banking," In *Islamic Perspectives on Wealth Creation* Munawar Iqbal and Rodney Wilson,97-117. Edinburgh University Press.

Bolbol , Ali A. and Mohammad M. Omran 2005. "Investment and the stock market: evidence from Arab firm-level panel data," *Emerging Markets Review* 6(1): 85-106.

Kobeissi, Nada 2004. "Ownership Structure and Bank Performance: Evidence from the Middle East and North Africa," *Economic Research Forum Working Paper* 0413.

Limam, Imed 2001, “A Comparative Study of GCC Banks Technology Efficiency,” *Economic Research Forum Working Paper* 0119.

Molyneux, Philip and Munawar Iqbal 2005. "Banking and Financial Systems in the Arab World," Palgrav e Macmillan.

Rao, Ananth 2005. "Cost frontier efficiency and risk-return analysis in an emerging market," *International Review of Financial Analysis* 14(3): 283-303.

Saad, Wadad and Chawki EL Moussawi 2006. "Efficiency Analysis of the Banking Sector in Kuwait," *Journal of Development and Economic Policies* 8(2): 39-65.